国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

令和８年４月１６日
青森河川国道事務所

岩木川下流部の火入れ実証実験を実施します

～ ヨシ原の環境改善と保全をめざして　～

岩木川下流のヨシ原は、絶滅危惧種を含む多くの貴重な動植物が生息しています。過去には、住民によるヨシの刈り取りや枯れヨシへの火入れが伝統的に行われ、地域との共生により、環境が保全されていました。しかし、ヨシの刈り取りや火入れが行われなくなり、ヤナギなどの侵入による環境の劣化が進み、環境の改善と保全が課題となっています。

そのため、平成 30 年に設立された火入れ検討会において、ヨシ原の火入れの実証実験を行っており、今年で７回目となります。

また、延焼防止対策として防火帯を設けるとともに、散水車を待機させるなど安全対策を行います。

実施日：令和８年４月２２日(水) 6：00～12：00

※天候次第では当日現地にて中止の判断をする場合があります

場　所：青森県北津軽郡中泊町長泥地区　※別紙位置図参照
岩木川右岸河川敷５．２ｋ～５．６ｋ

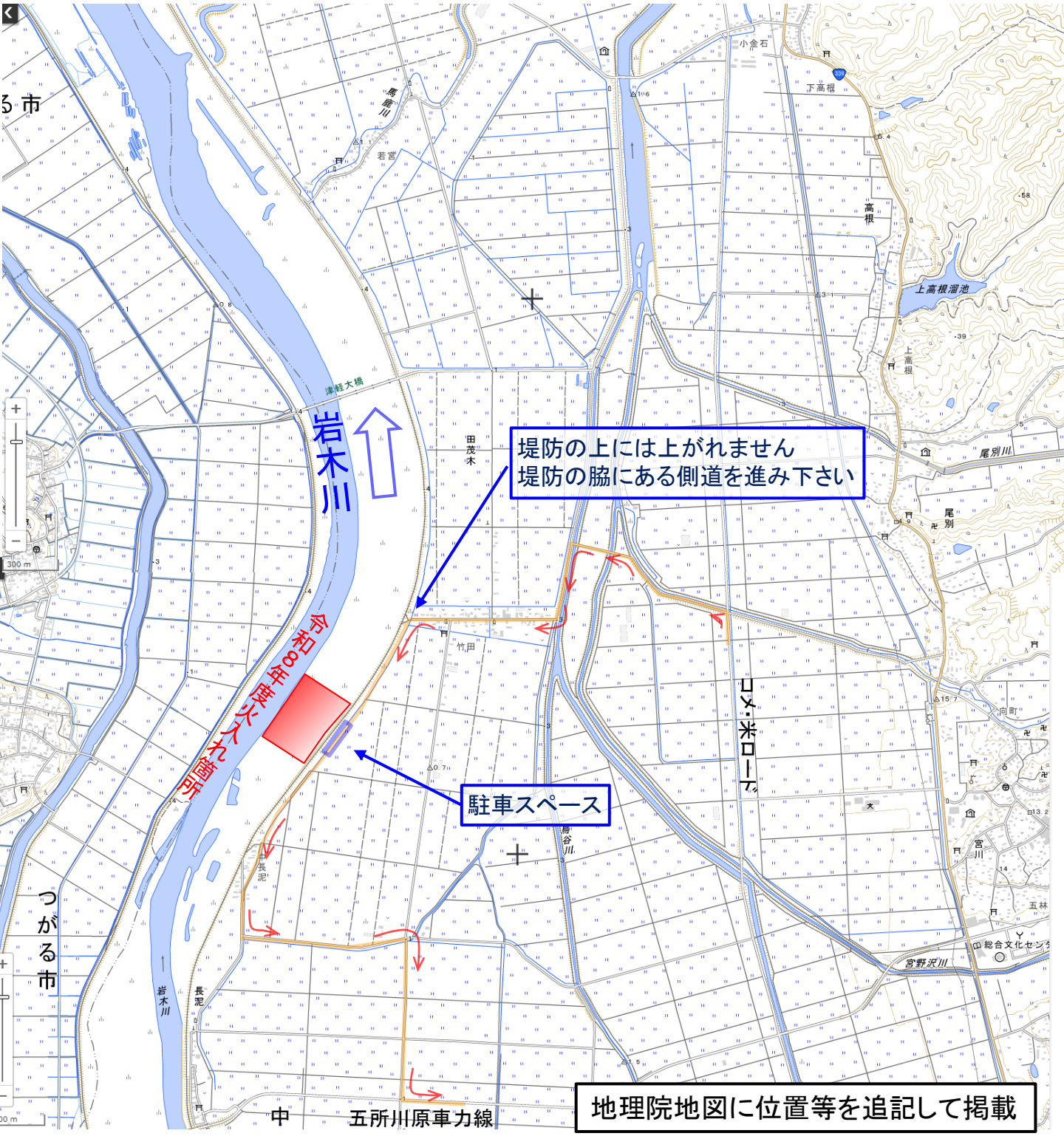
内　容：①開　会　　5：45 ～　6：00
②火入れ行事　　6：00 ～ 12：00（予定）

※火入れに要する時間は当日の天候状況等により変わってきます

《発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社》

〈問い合わせ先〉
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
電話 ０１７－７３４－４５２１(代表)
技術副所長(河川) 武田(たけだ) 桂輔(けいすけ)（内線２０４）
河川管理課長 福士(ふくし) 高義(たかよし)（内線３３１）
青森県中泊町
電話 ０１７３－５７－２１１１(代表)
環境整備課長 鈴木(すずき) 輝文(てるふみ)

令和8年度火入れ箇所　位置図



岩木川下流　ヨシ原の火入れ実験
～　ヨシ原の環境改善と保全をめざして　～



令和7年度　火入れ実施状況







火入れ直後の状況(R7.4.24)



火入れ 約2ヶ月後の状況（R7.7.3）